



2009-2010 年度 RI テーマ
「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」
RI 会長 ジョン・ケニー
地区ガバナー 村上 有司





海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1585 回例会

平成 21 年 8 月 31 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「四つのテスト」

3. 出席報告

会員総数 67 名 出席者数 47 名

出席率 70.15% 前回修正出席率 77.61%

4. 会長スピーチ

会長 花畑 重靖君

みなさんこんにちは。

本日の卓話は、国際奉仕副委員長の阪口洋一君、新世代委員長の魚谷幸司君です。よろしくお祈りします。

昨日、第 45 回総選挙が行われ、民主党 308、自民党 119 で民主党が政権奪取。自民惨敗でした。

8 月 25 日(火) 8 時、海南高校へ花田君と青少年交換学生のチャゴ君 (Thiago Stelle Teixeira) を連れていきました。宮井校長、土肥教頭、担当先生と合い、本日から通学します。皆さんも協力して下さい。スポーツは野球部と希望としていましたが、剣道部とのことです。

2～3 日前、ケネディの総記がテレビに出ていました。ケネディといえば

①新しい出会い

自分の職業では得られない多くのすばらしい出会いを提供

②世界中で親友を得る

全世界 120 万人の品性高潔事業場の令名ある親友を得る。

③信用が高まる

ロータリアンであるがために得られる何ものにも代えがたい信用が得られる

④地域社会や全世界での奉仕活動の機会が得られる

自分一人では不可能なことも、ロータリー活動を通じて地域社会に、世界に奉仕する機会を得る

⑤ロータリーは人を作る



毎週例会に出席することで、自分の人間性を高め、人格が高まる

⑥多くの友を得ることができる

素晴らしいロータリアン同士の友情は心を癒し、親友、真の友、心の友を得ることができる

⑦自分を成長させる

多くの優れた指導者とのめぐりあいで、自分自身を成長することができる

(2660 地区 戸田 PDG「ロータリーに入ってよかった」より抜粋)

5. 幹事報告

幹事 寺下 卓君

○メーキャップ

寺下 卓君 新宮 RC・8 月 26 日

○例会場変更のお知らせ

9 月 9 日(水) →9 月 9 日(水) 12:30～
紀の川市商工会 2F

(ガバナー公式訪問前の地区協議会)

○休会のお知らせ

粉河 RC 9 月 23 日(水・祝)

6. 会員卓話

○地区世界社会奉仕委員長会議報告

国際奉仕副委員長 阪口 洋一君

8 月 1 日田辺市の青少年研修センターで開催されました世界社会奉仕委員長会議の報告をいたします。

世界社会奉仕は、World Community Service の頭文字を取って WCS と一般に呼ばれています。WCS は 1962～1963

年度に発足した国際奉仕のプログラムの一つです。約 47 年の歴史があります。

ロータリアン個人として、またはクラブレベル、地区レベル等で物質的、技術的、専門的援助を他国のクラブ、地区を通じてその国の人々のニーズに応え、国際理解と親善を推進するプロジェクトであります。当クラブでは、フィリピン・セブ島のマンダーウェー RC、同じくフィリピン・ルバング島 RC と協力して WCS 活動を推進しています。

当クラブの WCS 活動は林さん、花田さんが道を付



四つのテスト 目標はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：花畑 重靖 幹事：寺下 卓 SAA：名手 広之

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail : info@kainaneast-rc.jp

けられ現在でも積極的に活動しております。2640 地区では寺下さんが副委員長として活躍しております。

地区世界社会奉仕委員会の報告に戻ります。

☆WCS の意義と概要の説明がありました。

地区 WCS 委員会の【基本姿勢】

強調事項として、水保全、保険と飢餓、教育（識字率向上）を掲げております。各クラブの自主性を優先するため、IM またはクラブ単位でのクラブ主導型の WCS 活動を推奨しています。目標を達成する上での必要な支援を地区が提供します。

【活動計画】

・地区ファンドの活用

WCS プロジェクトの実施にあたり、「地区 WCS ファンド」を申請することにより地区から補助金が支給されます。

・ホームページの活用

地区のホームページの WCS 項目に地区ファンドの申請方法や各クラブからの協力要請、活動報告等が掲載されております。是非一度見ていただきますようお願いいたします。

・海外視察の実施

各会員の皆様のさらなる国際理解を深めていただくため、実際に支援国に足を運んでもらい WCS プロジェクトの視察、検証を実施いたします。

次にフィリピン共和国での WCS 委員会海外視察の報告が寺下さんよりありました。このプロジェクトは WCS 支援プロジェクトの検証のため、4月2日から6日にかけて8クラブ総勢20人がセブ島を訪問しました。当クラブより宮田前会長、中村文雄さん、寺下さんが参加され大活躍されたとの報告をいただいております。視察はハードスケジュールでしたが、多くの WCS プロジェクトを検証することができました。そして、フィリピンが抱えている数えきれない問題や現状を改めて再確認すると共にロータリーが実施する WCS の必要性和支援のありかたについて、自分たちが直接見聞きし、肌で感じることで再確認しました。そして、今回もたくさんのお話を学びました、との報告でした。

☆本年度の WCS 海外視察

2010年3月8日よりインドネシア・バリ島を訪問します。具体的な計画は年末までに決定する。

インドネシア領事館のササナ・ラハルジュさんが来られインドネシアの現状を説明していただきました。

○地区新世代部門委員長会議

新世代委員長 魚谷 幸司君

①青少年・ライラ委員会

地区委員長の丸山信仁（御坊 RC）から未来を背負う青少年の育成のため、ロータリアンをして何ができるのかを考える。職業の大切さを教えるため、インターンシップや中学生職業体験の取り組みを積極的に行う。



・ライラセミナー

2010年3月20日～22日 田辺市元島館

②ローターアクト委員会

地区委員長の中西秀文（海南東 RC）からローターアクトクラブの減少、クラブの会員数の減少に歯止めがかからない現状がある。ただ、当地区のローターアクトは日々研鑽を重ね、奉仕活動に従事している。若者から大きなエネルギーをもらいながらも、ロータリアンの責任と役割について考える。

③インターアクト委員会

地区委員長の竈和夫（大阪金剛 RC）からインターアクトクラブの運営については各ロータリークラブで学校法人と相談することから始める。

12月23日～27日 韓国で海外研修の予定。

7. 閉会点鐘

次回例会 第1586回例会 21年9月7日(月)
海南商工会議所 4F 18:30～
ガバナー公式訪問



ニコニコ・BOX

○一般ニコニコ

- 阪口洋一君 世界社会奉仕委員長会議の報告をします。
- 柳生享男君 昨日 KF 会の皆様ありがとうございました。楽しかったです。
- 吉田昌生君 秋田大曲の花火は天候にも恵まれ最高でした。花畑会長、角谷さんはじめ参加の皆様方にたいへんお世話になりました。ありがとうございました。
- 角谷勝司君 花畑様、大曲花火大会お世話になりました。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

バナー交換の伝統

ロータリー独特の伝統の一つに、クラブバナーの交換があります。ほかの地域に赴き、例会のメイクアップをするロータリアンの多くは、友情のしるしとしてバナーを持参します。また多くのクラブでは、受け取った色とりどりのバナーを、クラブ例会や地区の行事で飾っています。

多くの場合、バナーには、ロータリーの徽章に加えて、クラブが所属する町、地域、国のシンボルやイメージがデザインされています。このほか、皮細工、織物、刺繍、手描きのデザインを使って、地元の工芸や文化、伝統を表したバナーもあります。

